

上田千曲高等学校（定時制）

設置学科

機械科



I スクールミッション（期待される社会的役割）

心身ともにたくましく、高い職業的専門知識を持った、謙虚で誠実な職業人の育成を目標に、高度で多様な学びの場を提供し、生徒一人ひとりの能力や可能性を伸張し、困難に挑戦し続ける意欲を育成します。また、地域とともに歩む教育活動を展開し、仲間と協働して地域の未来を切り拓いていく力を育みます。

II 「3つの方針」（スクール・ポリシー）

1 生徒育成方針

本学科は、地元産業界の要望に応え昭和 36 年の発足以来、東信地区唯一の定時制機械科として、また意欲を持つすべての人に開かれた学びの場として、企業で即戦力となる人材を育成し続けてきました。

- (1) 強い意志を持って昼間は働きながら、夜に 4 年間をかけて学ぶことにより、やればできるという達成感と基本的な生活習慣を身につけ、自己を見つめ直し、新たなことにチャレンジする力を高めます。
- (2) 少人数であることのメリットを生かし、同じ目的を持った仲間との支え合いと、生徒一人ひとりにきめ細やかに寄り添った職員との関わりを通して、自己と他者を認め大切にするを学び、社会性を伸ばします。
- (3) 地元企業を知り、「ものづくり」を学びます。機械加工の基礎である旋盤・測定では技能検定 3 級程度の技能習得を目指し、即戦力として将来地域社会を支えることのできる人材を育成します。

2 教育課程編成・実施方針

企業で即戦力となり得る技能を身につけるために、1 年次から機械加工の実習に取組み、段階的に学習を進めていきます。

- (1) 1 年次から積み上げてきた機械加工の基礎的な知識と、習得した技能を生かし、4 年次には「総合的な探究の時間」で、課題（製品）の設定・設計・加工・組立てを行い、その内容・成果を発表し、自身および相互で評価を行います。「ものづくり」を通じた職業人としての社会的自立を目指します。
- (2) わが国の発展を支えてきた工業技術の歴史や現代社会への貢献を学ぶことを通して、就労への意欲を高め、すべての学びが無駄なく関連し合っていることを理解します。
- (3) 就職試験にも対応できる基礎学力の定着と自己表現力の充実のため、4 年間を有効に利用し、少人数でのきめ細かな指導による最適な学びを行い、生活体験文や、生徒会誌「雑草」の原稿作成を通して、自らを語ることのできる力を養います。
- (4) 地元企業の理解を深めるため、積極的に企業見学や企業連携を行います。

3 生徒募集方針

本学科は、「ものづくり」をキーワードに地元との関わりを大切にしながら、機械加工の基礎的な技能を習得することを目指します。また、少人数の落ち着いた雰囲気の中で、4 年間をかけてじっくり学ぶことができます。

- (1) 働きながら学ぶことを考えている人。
- (2) 「ものづくり」に興味がある人、機械加工の技能を身につけたいと考えている人。
- (3) 少人数の落ち着いた環境での学習を希望する人。